平成19年度　卒業論文発表会スケジュール　(2008/2/12･13, 画像情報教室1）

日付	開始		終了	発表者	題目
2/12(火)	10:30	～	10:40		諸注意
	10:40	～	11:00	伊藤 美幸	物体認知における色の効果
	11:00	～	11:20	松川 真弓	顔の記憶の検索過程に及ぼす先行課題特性の効果
	11:20	～	11:40	村川 卓朗	旅行･宿泊サイトにおけるキャンセレーションの発生に天候が与える影響と旅行者の属性について
	11:40	～	12:00	Hănțulie Oana Nicoleta	Eyes interpretation, emotions and personality across cultures
	12:00	～	13:00		昼休み
	13:00	～	13:20	光田 美由紀	脳波の非対称性と社会的認知能力の関連
	13:20	～	13:40	田沼 謙一	Imagination inflation効果の実験室的検討
	13:40	～	14:00	長田 未央	サービスの種類が顧客満足度と行動的意思に及ぼす影響 ～人的サービスと施設のコアサービスからの検討～
	14:00	～	14:20		休み
	14:20	～	14:40	高橋 典子	顔の認識と性差･認知スタイルとの関連
	14:40	～	15:00	米澤 翔	自己の解釈レベルの違いにおける自己開示の受け手の精神的負担感の研究
	15:00	～	15:20	萱場 祐介	Flank transparencyにおいて空間属性の変化が及ぼす影響
	15:20	～	15:40		休み
	15:40	～	16:25	工藤 園子	表情認知に及ぼす既知性･顔情報の効果
	16:25	～	17:10	鈴木 彩代	表情認知における動的情報の効果と処理方略に関する研究
	17:10	～	17:55	工藤 智美	数字加算課題の所要時間の予測と回顧的評価
2/13(水)	11:00	～	11:20	菅原 典明	解釈レベルの違いが及ぼす禁煙メッセージの影響
	11:20	～	11:40	松浦 香織	レパートリー･グリッド･テストによる自己概念における個人差の検討
	11:40	～	12:00	塚原 正	心理学的時間の過程に与える視覚刺激運動の影響
	12:00	～	12:20	大槻 瞬	集団意思決定における発言傾向に影響する要因の検討
	12:20	～	13:20		昼休み
	13:20	～	13:40	河合 賢二	混合課題における認知的コストに影響を与える刺激要因･反応要因の検討
	13:40	～	14:00	澤山 正貴	Articulation背景が明るさ判断に及ぼす影響について
	14:00	～	14:20	斎藤 まゆみ	E-S理論と記憶の関係
	14:20	～	14:40		休み
	14:40	～	15:00	飯塚 彩	帰属が選択後の満足度に与える影響の検討
	15:00	～	15:20	野澤 愛子	開示者との今後の関係性が対人魅力に与える影響
	15:20	～	15:40	森 綾美	眉メイクにおける印象変化の実験的検討
	15:40	～	16:00		休み
	16:00	～	16:45	石井 紀之	「パーソナリティー固執傾向」相互作用モデルによる感情的情報処理における個人差の予測に関する研究
	16:45	～	17:30	阿部 悟	視野闘争時における両眼統合メカニズムの刺激条件依存性 ～先行刺激がもたらす見えの変調効果からの検討～